

# 教育フォーラム 内容

8月16日(日) 16:30~19:00



フォーラム名	話したいこと
1 教育への新たな統制は 何をねらうのか? —教育に自主性と創造性を!	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「特別の教科 道徳」で、子ども、学校、地域をどう変えようとしているのか考えよう</li> <li>●教科書を「教化」書にしないために、どうすればよいか話し合おう</li> <li>●学校と地域を支える教育委員会にするには、私たちは何ができるのか話し合おう</li> </ul>
2 「競争と管理」の教育から、 すべての子どもの成長・発達を 保障する教育へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「学力テスト」が、学校と教育にもたらしている影響を考えよう</li> <li>●「学力向上施策」の実態を知り、考えよう</li> <li>●高校版「学力テスト」の危険な側面を考えよう</li> <li>●「競争の教育」を乗り越える実践に学び、考えよう</li> <li>●「競争と管理」の教育を切り替えるすじ道を考えよう</li> </ul>
3 子ども・若者の 豊かな成長を語ろう —自らの力で 未来を切りひらく子ども・若者	<ul style="list-style-type: none"> <li>●貧困と格差がひろがる中、不利な状況に置かれている子どもや若者の豊かな発達・成長のために、どのような活動ができるのか考えよう</li> <li>●地域の子ども会や、サークル、若者を中心とした自主的なとりくみの交流を通して、子ども・若者のことを語り合い、そのすばらしさを確かめ合おう</li> </ul>
4 子どもを大切にする 「学校」について語ろう —いじめ・不登校・「非行」等から 学校を考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校に生き辛さを感じ、苦しんでいる子どもたちや保護者の声に耳を傾け、今の学校に息苦しさを感じ葛藤している教職員の声や願いを出し合おう</li> <li>●今の学校を俯瞰する立場から、問題点や本来あるべき姿を語り合おう</li> <li>●子どもが大切にされ、教職員が希望をもって自由に教育ができる学校の姿を参加者と共に描き出そう</li> </ul>
5 高等学校における 「特別支援」教育のあり方を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高等学校に在籍する、発達障害などによる特別なニーズをもつ生徒たちの実態や実践について話し合おう</li> <li>●高等学校における「特別支援」教育のあり方（制度、教育内容、教育条件、単位認定、選抜制度等）について考え合おう</li> <li>●文科省がすすめている、高等学校における通級指導教室の設置や自立活動の導入などの施策について考え合おう</li> <li>●高校段階の障害のある子どもたちに保障されるべき教育制度、教育課程、教育条件について話し合おう</li> </ul>
6 こんな力を高校で身につけたい —新たな大学入試、 18歳選挙権問題を考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>●すべての生徒に身につけて欲しい力とは何か話し合おう</li> <li>●大学入試センターに代わる新たな大学入試制度のあるべき姿とは何か話し合おう</li> <li>●18歳選挙権を見通した主権者教育のあり方について話し合おう</li> <li>●生徒を主人公にしたHR運営、学校づくりのあり方について話し合おう</li> </ul>
7 (1) 3・11から4年半 —宮城の子どもと 学校・地域の課題は	<ul style="list-style-type: none"> <li>●被災地の今を語り合おう</li> <li>●地域のあり方を話し合おう</li> <li>●子どもの願いや希望を実現するために何ができるか考え合おう</li> </ul>
(2) 3・11から4年半 —子どもと学校の課題、 フクシマから考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもと教育、フクシマの今と明日を考え合おう</li> <li>●原発ゼロをめざすとどろくみと呼応した動きを考え合おう</li> <li>●フクシマから未来に向けて子どもの願いを発信しよう</li> </ul>



この版画は、石巻市雄勝町の子どもたちが作成した作品です

## 戦後70年、 手をつなごう、子どもたちに平和な未来を手わたすために

子育てのこと・学校のこと、みんなで話し合いませんか

「教育のつどい」は毎年、全国から子育てや教育にかかわる人々が集まって開催される誰でも参加できるつどいです

みんなで21世紀の未来をひらく

# 教育のつどい

—教育研究全国集会2015 in 宮城

2015年

8月16日(日) 17日(月) 18日(火)



- 資料代：1000円
- 1歳以上のお子さんを保育します。お申し込みは、8月3日(月)までに事務局へ
- 全体会には手話通訳あります

8月16日(日) 仙台サンプラザホール

13:00~15:30

◆開会全体集会

講演「世界の取材現場から  
～子どもと戦争～」

金平 茂紀さん  
(TBS「報道特集」キャスター)



- 被災地の子どもと教育をめぐる現状と課題 (被災地の教職員より)
- 現地企画 演劇「祖父の記憶」(現地の高校演劇部による)

8月16日(日)

16:30~19:00

◆教育フォーラム (仙台市内)

8月17日(月)~18日(火)

◆常設分科会 (仙台市内)

◆特設分科会

東日本大震災からの復興をめざして  
—被災地の今と、教育・地域・運動の課題